

東京都防災（語学）ボランティアニュース

<内容>

1. 平成 27 年度 外国人支援のための防災訓練実施について
2. 平成 27 年度 東京都防災（語学）ボランティア研修実施について
3. 平成 28 年度 東京都防災（語学）ボランティア研修実施予定について
4. 平成 27 年 3 月 18 日（水）に実施した翻訳訓練の結果報告

1. 平成 27 年度 外国人支援のための防災訓練実施について

平成 27 年度 外国人支援のための防災訓練を実施しました。
当日は、44名の防災（語学）ボランティアの皆さまにもご参加いただきました。

<実施概要>

実施日：平成 28 年 1 月 26 日（火）9：00～13：00

実施場所：東京体育館（千駄ヶ谷）

テーマ：「見て、聞いて、覚えて、帰ろう！防災（減災）訓練」

参加人員：210名（うち外国人166名）

訓練内容：（1）起震車体験、倒壊家屋破壊訓練、応急救護訓練等の実践的な訓練

（2）防災教育ツールを用いたイメージ訓練

（3）東京都防災（語学）ボランティアによる外国人からの電話問合せ訓練等

協力機関：渋谷区、東京消防庁、渋谷消防署、原宿警察署 他

9時の開場とともに、たくさんの外国人参加者が受付に並びました。防災訓練の開始に当たり、多羅尾生活文化局長からの挨拶、担当者から都の災害対策に関する説明、訓練のガイダンスと続いた後、6班に分かれての防災訓練がいよいよ開始されました。

当日は天候に恵まれたため、屋外では起震車を交代で体験し、また倒壊した屋根に挟まれたダミー人形を救出する倒壊家屋からの救出訓練を行いました。

屋内では、AED（自動体外式除細動器:Automated External Defibrillator）を使った心肺蘇生法の説明と実体験や、「地震防災巻」「防災ダックカード」を使用した防災イメージトレーニング、防災（語学）ボランティアによる電話での災害時通信訓練が行われました。

電話での通信訓練は、部屋を仕切った片方で外国人が計9台の電話で問い合わせを行い、もう片方で防災（語学）ボランティアの方が問合せに答えるという形で行いました。みなさま語学力を駆使して熱心に取り組んでいただきました。

12時20分過ぎには6つの班が交代ですべての訓練を終え、渋谷消防署警防課長より講評をいただき、防災訓練は無事終了しました。

ご参加いただいた皆さま、どうもありがとうございました！！

＜外国人支援のための防災訓練の様子＞

起震車体験



家屋倒壊からの救出訓練



AEDによる心肺蘇生訓練



電話による災害時通信訓練



2. 平成 27 年度 東京都防災(語学)ボランティア研修実施について

平成 27 年度の東京都防災(語学)ボランティア研修は、以下の内容を実施しました。

- (1)「やさしい日本語」技術研修【1・2日目】・・・2回(計4日間)
- (2)「通訳技術」研修・・・3回
- (3)「コミュニケーション技術」研修・・・3回
- (4)「災害時外国人支援活動事例研究」研修・・・2回

平成 27 年度は、通算で 324 名の防災(語学)ボランティアの方に研修を受けていただきました。

平成 28 年度も継続して実施していきますので、奮って研修にご参加いただきますようお願い致します。

＜防災(語学)ボランティア研修にご参加いただいた方々の声＞

- ・実際の外国人との対応で学ぶことの価値は大きかった。理解しているつもりでも実践となると難しかった。先生の指導はとてもわかりやすく、今後何度も思い出して実践していくような内容の濃いものだった。言語を扱うことはやはり痛い思いをしないと身につかないと実感。(「やさしい日本語」技術研修)
- ・内容が全体的にわかりやすかった。訳すことの難しさがわかった気がする。普段から準備しておき、訳す練習もしておかなければならないと思った。(「通訳技術」研修)
- ・ワークショップでのブレインストーミングが大変参考になった。外国人の気持ちを理解することが重要だと感じた。(「コミュニケーション技術」研修)
- ・神戸や石巻で実際に起こった事や、外国人支援(&一緒に作業)の具体的な心構え、方向性を聞くことができて、勉強になった。(「災害時外国人支援活動事例研究」研修)

3. 平成28年度 東京都防災（語学）ボランティア研修実施予定

研修日	研修名	研修時間	研修会場
平成28年 7月16日（土）	「やさしい日本語」技術 【第1回】（1日目）	9：30～ 16：30 （昼休憩1時間）	インターカルト日本語 学校 （台東区台東 2-20-9）
平成28年 7月23日（土）	「やさしい日本語」技術 【第1回】（2日目）	9：30～ 16：30 （昼休憩1時間）	
平成28年 8月19日（金）	通訳技術【第1回】	10：00～ 13：00	東京ウイメンズプラザ （渋谷区神宮前 5-53-67）
	コミュニケーション技術 【第1回】	14：00～ 16：00	
平成28年 10月29日（土）	通訳技術【第2回】	10：00～ 13：00	東京都庁第二庁舎 二庁ホール
	コミュニケーション技術 【第2回】	14：00～ 16：00	
平成28年 11月19日（土）	「やさしい日本語」技術 【第2回】（1日目）	9：30～ 16：30 （昼休憩1時間）	インターカルト日本語 学校 （台東区台東 2-20-9）
平成28年 11月26日（土）	「やさしい日本語」技術 【第2回】（2日目）	9：30～ 16：30 （昼休憩1時間）	
平成29年 2月11日（土）	通訳技術【第3回】	10：00～ 13：00	東京都庁第二庁舎 二庁ホール
	コミュニケーション技術 【第3回】	14：00～ 16：00	

※研修時間等に変更になることがあります。

※各回の研修の内容は同一です。

各種研修のお申し込みは…

各研修実施の約1ヶ月前に、お申し込みのご案内についてみなさまにメールにてお知らせします。ご案内メールは研修運営業務委託業者からお送りします。

＜平成28年度 研修運営業務委託業者＞

（株）トライ 〒113-0021 東京都文京区本駒込 3-9-3

ご案内メール発信元アドレスは、govol@i.try-sky.com です

※メールはご登録いただいたPCアドレス及び携帯電話アドレスにお送りします。

※上記アドレスからのメールを受け取れるよう設定をお願いします。

各研修では、こんなことを学びます

※昨年度と一部内容が異なります。

「やさしい日本語」技術研修

講師：

① NPO 法人 多文化共生マネージャー全国協議会 高橋伸行先生

② インターカルト日本語学校 齋藤美幸先生

災害時の外国人支援の意義や心構えを実践的な見地と災害現場での具体的な事例を交えて説明し、言語を中心とした防災支援について考察を深めます。さらに、「やさしい日本語」とは何か？という概要から始まり、「やさしい日本語」の単語の書き換え、文章への書き換え、言い換えの講義と演習を行います。

言い換えの演習では、日本語学校に通う学生さん（留学生）と話す演習もあります!!

「やさしい日本語」が通じるか、試してみましょう!!

(研修内容) ・「やさしい日本語」とは? ・「やさしい日本語」への書き換え
・ポスター作成 ・「やさしい日本語」への言い換え など

「やさしい日本語」技術研修は、午前と午後の研修を2日間受講して、1つの研修になります。時間をかけて、「やさしい日本語」についてじっくり学ぶ研修メニューになっています!!

土曜日開催なので、「平日は忙しくて…」という方もぜひ受講してみてはいかがでしょうか?



「通訳技術」研修

講師：東京外国語大学 内藤稔先生

「通訳技術」研修は、災害発生状況下で活動することを想定して、通訳者としての知識・技能を身に付ける研修です。

さらに今年度の研修では、パブリック・スピーキング演習とディスカッション、災害時をテーマとした逐次通訳演習などを行います。

みなさまの通訳言語ごとに分かれての演習を予定しておりますので、通訳言語を話す・聞く・訳す練習ができるチャンスです!!



「コミュニケーション技術」研修

講師：東京外国語大学 長谷部美佳先生

「コミュニケーション技術」研修は、災害発生時に外国人被災者及びその他関係者と円滑なコミュニケーションが取れるように、対人コミュニケーション技術を身に付ける研修です。

文化や一般常識、日常生活のルールが異なる人とコミュニケーションを取るために、知っておきたい知識・心構えの講義と演習を行います。

この2つの研修は、同じ日に午前・午後と行います。1日かけて両方受講することも、ご自身の都合に合わせてどちらかのみ受講することも可能です。



4. 平成 28 年 3 月 16 日（水）に実施した翻訳訓練の結果報告

去る 3 月 16 日、東京都庁会議室にて、翻訳訓練を実施しました！

この訓練は、東京都生活文化局が主催する「外国人災害時情報センター機能訓練」の一環として、防災（語学）ボランティアのみなさまに「翻訳スタッフ」として活動していただいたものです（英語・中国語・フランス語）。

※訓練の際に翻訳したもの（例）

東京都では、このたびの地震に伴い、外国人が必要とする情報を多言語で提供する北関東地方大地震外国人情報提供ダイヤルを開設しましたので、お知らせします。

○開設時間 10時から17時まで

○開設日時 3月22日（火曜日）10時から当分の間

○専用電話番号 03-5320-7662

翻訳訓練に参加されたみなさまの声



- ・予想よりはるかに大変な作業だった。日頃使わない言葉ばかり出てきたので難しかった。
- ・サプライズがあって飽きなかった。 ・臨場感があってよかった。有意義な時間だった。
- ・直訳ではなく、言いたいところだけ訳せばよいと反省。 ・ポイントだけを訳す方が効率的かも。
- ・外国人に必要な情報だけ翻訳することを心がけた。 ・本番は驚きの連続だと思う。
- ・普段使わない言葉が出てくるので、ボキャブラリーが少ないのがネックだった。
- ・ニュアンスの違いをどう表せばいいのか難しい。
- ・東京マラソンの語学ボランティアに参加したが、今回の訓練と同じように、突然外国人の方が入ってきて混乱している状況があった。
- ・数分刻み等、時間を区切って翻訳した方が良いかもしれない。集中力が続かない。
- ・ネットが使える環境ならば、グーグル等で翻訳にかけてから、伝わる言葉に修正する方が早い。実際にPCを使って訓練をやった方が良い。

《問合せ・連絡先》

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号

東京都 生活文化局 都民生活部 地域活動推進課 国際交流担当

e-mail : S8000224@section.metro.tokyo.jp

TEL 03-5320-7738

FAX 03-5388-1331